

# 《平成24年7～9月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 290 社

## 1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	96 社	神奈川県	23 社	中部日本	55 社	西日本	116 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

## 2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	37 社	包装用容器・キャップ	46 社	電気・電子・通信部品	59 社
自動車・輸送機器部品	93 社	住宅関連	12 社	医療機器	6 社
その他	34 社				

## 3. 従業員数の内訳

20人未満	69 社	21～50人	75 社	51～100人	64 社	101～300人	52 社	301人以上	20 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

## 4. 今期(平成24年7～9月)の自社業況について<右の数字は前回の結果です>

	平成24年7～9月(実績)																							
	前期(平成24年4～6月)比						前年同期(平成23年7～9月)比																	
	1. 増加		2. 横這		3. 減少		1. 増加		2. 横這		3. 減少													
①生産・売上高	16.9		25.1		40.3		38.3		41.7		36.2		26.9		37.9		31.0		25.9		39.7		34.6	
②製品単価	3.4		3.7		72.8		74.9		22.4		21.4		4.8		6.6		62.1		66.3		29.7		25.1	
③採算	9.7		12.8		50.0		52.7		38.3		34.2		17.6		23.9		40.7		44.0		38.6		30.5	
④所定外労働時間	13.4		17.3		59.0		58.8		26.2		23.5		21.0		29.6		49.0		45.7		26.2		22.6	
⑤製品在庫	14.8		16.5		63.1		59.3		20.3		23.5		17.9		20.6		55.9		54.3		21.7		22.2	
⑥樹脂原料単価	30.7		35.4		62.4		60.9		4.8		3.3		35.5		50.2		53.1		44.4		6.6		2.5	
⑦総合判断	9.3		10.3		50.3		55.1		38.3		34.2		17.9		25.1		41.4		44.0		36.9		28.8	
⑧来期の見通し (24/10～12の見通し)	9.7		8.2		49.7		62.6		35.2		25.1													

## 5. 当面の経営上の問題点(%)<右の数字は前回の結果です>

1. 売上不振	53.4	50.2	2. 輸出不振	6.2	4.1	3. 製品単価安	45.2	42.0	4. 取引条件悪化	6.6	5.8	5. 過当競争	17.9	19.3
6. 輸入品との競合	10.0	11.5	7. 流通経費増大	3.8	7.0	8. 原材料高	31.7	39.1	9. 借入負担増	7.2	4.9	10. 貸し渋り	1.4	1.6
11. 人件費高	15.2	13.2	12. 技能者不足	19.7	18.5	13. 技術力不足	10.7	13.6	14. マーケティング力不足	8.3	10.3	15. 設備過剰	3.8	4.1
16. 法的規制	3.1	2.1	17. 為替問題	6.9	10.3	18. 環境問題	1.4	0.8	19. 人材育成	29.3	32.9	20. 研究開発	6.6	5.3
21. 事業承継	5.2	5.8	22. その他	3.8	2.9									

## 22. その他の意見

電力費の増加、過剰品質・過剰品質管理、営業開発力の向上、CR要請の増加  
 景気動向、段ボール・作動油・電気料金・水道料などで経費増大

## 6. 中国国内の過激な反日デモで、直接又は間接的に受けた影響はありましたか？今後、予想される影響はありますか？

- 現状は確認されていないが、将来的には金型費用の高騰や輸入部品、材料等の出荷や入荷に影響が出るのが懸念される。
- 中国向けの部品がなくなってしまうかもしれない。
- 最低賃金が上がってしまい困っている。
- 現段階では無し。中国向け輸出が少しあるが大きな影響は無いと考える。
- 外需はウェイトが低く、比較的、影響は無しと予測。
- 広州からの輸入があるが、今のところ影響ない。
- 今のところあまり感じないが、少なからず影響は出てくると思われる。
- 下期（10～3月）の予定が少しばやけてきました。
- 現在は無いが、金型発注しようとしていたが不可能になった。
- モノづくりでの影響は無いが、出張の禁止、出張者への十分な注意が必要。今後徐々に解消されると思うが、動向を見守ることが必要と思う。
- 全く影響なし。中国での業容割合を縮小している。
- 現在無いが、今後予想できないが、十分考えられる。
- 今までのところ影響は無いが、将来的には、別の国についても検討していきたい。
- 輸入品の遅れあり。
- 中国で今作っている製品の見積が届いた。
- 現時点ではありません。取引先の生産調整による受注減の見込み。赴任者の安全確保、通関上のトラブル。
- 現時点では影響ないが、今後客先からの注文減が懸念される。
- 輸出入検査の厳しさにより、日数の増加、特殊品の輸出規制が懸念されるが、今のところ反日デモの影響はなし。
- 直接は無いが、客先の状況により影響が出てくる可能性がある。
- 現在何も無いが、今後は不明。石原都知事のような発言は、火に油を注ぐようなもので、心配の種です。
- 自動車関連の部品、中国向け10月分キャンセル。今後、多くなりそう。
- なし。但し、今後間接的に出てくるのではないかと憂慮しています。
- 今は無いが、今後、客先の組立上で中国からの部品の欠品のために影響が出る場合があるかも。
- 売上減を懸念。
- 今のところ影響なし。今後、注意深く見てゆく。
- 直接影響はないが、中国へ依頼している金型製作の立会いを延期した。今後も、反日デモが続くようだと、中国への金型発注を中止したい。
- 昨年の震災、タイ洪水、円高、欧州の債務危機それと中国の景気減速が加わる中、新たな問題として日本経済を窮地に追い討ちをかけると考える。車業界はアメリカに次ぐ大きな市場として捉えており、問題の長期化はかつてない「強力な市場規制」と同じであり産業の衰退を招くものと心配している。
- 中国への出張延期。物品などの輸出入に対する懸念。
- 見通しが好転から悪化する可能性がある。
- 稼働率の減少と賃上げの傾向が危惧。
- 間接的な輸出不振による受注減。
- 中国の需要減少は今後影響が大きくなる。反日デモがアジア諸国に飛び火しなければ良いが。
- 反日デモの影響はありません。
- 得意先が影響を受けた分、納入が減少した。
- 取引先に影響があり、注文が減っており、現況が続けば最悪な事態となります。
- 中国での金型生産の方向性で考えていたが、計画が遅れる。
- 1. 出張禁止措置による商談停滞 2. 現地日本人従業員の一時自宅待機(ただし一部)決算への影響は今のところない見通し。
- 中国への輸出が止まったため、生産量が若干落ちる傾向にある。

- 中国税関の厳格化に依る輸出業務への遅れ。
- 1. 売掛金の回収遅れ 2. 製品の出荷待ち 3. 中国からの輸入品の遅れ。
- 中国市場での日本車不買運動による売上減少。
- 得意先の一部工場停止のため出荷量減少。
- 中国からの完成品の納入が税関の手続きの遅れに起因している。納期遅れが非常に心配。
- プロジェクトに影響大。
- 中国向けに輸出の自動車部品の供給が大幅に減り、トヨタ情勢によっては長期化する恐れがあります。対象部品、流動数により影響の大小違います。
- 中国向け出荷の半減（9～10月分のみ）。
- 自動車部品の輸出不振、原材料の上昇。
- 中国回避で日本国内での製造が期待・希望です。
- 目立った影響は発生しなかった。今後貿易に関しスムーズな通関が可能か懸念される。
- トヨタレクサス大幅減産に依り9月24日以降、受注数減少、人件費が問題となります。→ワークシェアリングの必要有です。
- 自動車メーカー（トヨタ九州）中国への輸出ダウン。
- 自動車関係部品の国内生産変更。
- 中国向け輸出計画の見直し、保留、削減が検討されており、明確な答えが出ていない。中国産部品の入荷の見通しが立たず生産計画が立てられない。
- 輸出品検査強化で日数が余分にかかる。
- 反日デモ影響あり。売上減。
- 客先の要望で中国進出を打診されているが気が進まない。
- 上海での商談予定が延期になった。今後、設備投資が減少するのでは？（中国の）
- 日本製品の不買運動で、経済の悪化が懸念される。
- 当社はすべて最終製品の製造で国内生産を続けてきた。中国製の製品が国内に入れられ無くなれば、有利。国民感情的にも国内製品が有利になると予想、期待する。粗悪、安売りの中国製品に散々苦しめられてきたが平常に戻ればと思う。
- 開発中の製品がすべてストップした（OA関連、家電）。
- 9月末現在では、影響がないことを確認済。沈静化の方向に進むと予測しますが、尖閣の問題で新たな動きが起き、経済交流に支障が出た場合、仕入品等への間接影響が考えられる。
- 今は取引する気なし。

## 各分類ごとの業況判断(平成24年7～9月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断			⑧来期の見通し		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
東日本	15.6%	44.8%	38.5%	6.3%	74.0%	18.8%	9.4%	55.2%	34.4%	17.7%	59.4%	21.9%	16.7%	61.5%	20.8%	35.4%	60.4%	3.1%	11.5%	49.0%	38.5%	12.5%	49.0%	37.5%
神奈川県	17.4%	39.1%	43.5%	0.0%	82.6%	17.4%	17.4%	39.1%	43.5%	13.0%	47.8%	39.1%	8.7%	52.2%	34.8%	8.7%	73.9%	8.7%	13.0%	34.8%	47.8%	4.3%	34.8%	47.8%
中部日本	16.4%	40.0%	43.6%	5.5%	72.7%	21.8%	10.9%	52.7%	36.4%	18.2%	43.6%	38.2%	21.8%	58.2%	20.0%	21.8%	76.4%	1.8%	10.9%	47.3%	41.8%	10.9%	47.3%	40.0%
西日本	16.4%	38.8%	43.1%	2.6%	73.3%	21.6%	5.2%	50.0%	41.4%	8.6%	60.3%	28.4%	12.9%	64.7%	20.7%	36.2%	56.9%	4.3%	5.2%	52.6%	39.7%	6.0%	46.6%	38.8%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
日用品・雑貨類	14.3%	51.4%	34.3%	5.7%	0.0%	5.7%	8.6%	54.3%	37.1%	2.9%	77.1%	20.0%	11.4%	68.6%	17.1%	48.6%	45.7%	5.7%	8.6%	54.3%	37.1%	8.6%	60.0%	31.4%
包装容器・キャップ	22.2%	33.3%	44.4%	2.2%	82.2%	15.6%	11.1%	51.1%	37.8%	17.8%	55.6%	26.7%	24.4%	60.0%	15.6%	46.7%	48.9%	4.4%	11.1%	53.3%	35.6%	8.9%	57.8%	31.1%
電気・電子・通信部品	16.9%	35.6%	47.5%	1.7%	66.1%	32.2%	10.2%	40.7%	47.5%	15.3%	47.5%	35.6%	10.2%	62.7%	25.4%	32.2%	62.7%	3.4%	11.9%	39.0%	49.2%	8.5%	40.7%	47.5%
自動車	17.2%	40.9%	39.8%	1.1%	63.4%	33.3%	9.7%	49.5%	38.7%	16.1%	59.1%	22.6%	15.1%	64.5%	18.3%	16.1%	73.1%	7.5%	7.5%	54.8%	32.3%	11.8%	48.4%	33.3%
住宅関連	16.7%	58.3%	25.0%	16.7%	83.3%	0.0%	8.3%	58.3%	25.0%	25.0%	58.3%	16.7%	16.7%	75.0%	8.3%	25.0%	75.0%	0.0%	8.3%	66.7%	25.0%	16.7%	41.7%	33.3%
医療機器	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	100.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	33.3%	66.7%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	66.7%	16.7%
その他	14.7%	35.3%	50.0%	8.8%	76.5%	14.7%	8.8%	55.9%	32.4%	5.9%	61.8%	32.4%	11.8%	55.9%	32.4%	26.5%	67.6%	2.9%	8.8%	44.1%	47.1%	5.9%	47.1%	35.3%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
20人以下	11.6%	42.0%	46.4%	4.3%	76.8%	17.4%	5.8%	49.3%	44.9%	7.2%	63.8%	29.0%	8.7%	66.7%	21.7%	34.8%	59.4%	2.9%	4.3%	50.7%	44.9%	7.2%	42.0%	44.9%
21～50人	20.3%	40.5%	39.2%	4.1%	79.7%	16.2%	10.8%	58.1%	27.0%	8.1%	60.8%	31.1%	5.4%	75.7%	18.9%	32.4%	63.5%	2.7%	10.8%	54.1%	32.4%	6.8%	58.1%	33.8%
51～100人	23.4%	37.5%	37.5%	6.3%	71.9%	20.3%	14.1%	43.8%	40.6%	25.0%	51.6%	21.9%	23.4%	59.4%	15.6%	28.1%	64.1%	6.3%	14.1%	46.9%	37.5%	10.9%	48.4%	31.3%
101～300人	13.5%	38.5%	46.2%	0.0%	59.6%	38.5%	9.6%	50.0%	38.5%	17.3%	55.8%	25.0%	25.0%	48.1%	25.0%	26.9%	61.5%	9.6%	9.6%	48.1%	38.5%	13.5%	48.1%	32.7%
301人以上	20.0%	45.0%	35.0%	0.0%	75.0%	25.0%	10.0%	50.0%	40.0%	15.0%	65.0%	20.0%	20.0%	65.0%	15.0%	25.0%	70.0%	5.0%	10.0%	55.0%	35.0%	20.0%	45.0%	30.0%

## 各分類ごとの業況判断(平成24年7～9月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
東日本	20.8%	41.7%	36.5%	4.2%	64.6%	30.2%	11.5%	40.6%	46.9%	18.8%	51.0%	29.2%	16.7%	62.5%	18.8%	35.4%	57.3%	5.2%	13.5%	46.9%	38.5%
神奈川県	30.4%	26.1%	39.1%	8.7%	73.9%	13.0%	13.0%	52.2%	30.4%	26.1%	30.4%	34.8%	4.3%	47.8%	39.1%	17.4%	60.9%	13.0%	17.4%	34.8%	43.5%
中部日本	34.5%	25.5%	40.0%	9.1%	54.5%	36.4%	16.4%	47.3%	36.4%	30.9%	30.9%	38.2%	21.8%	49.1%	29.1%	41.8%	52.7%	5.5%	25.5%	36.4%	38.2%
西日本	15.5%	31.0%	49.1%	3.4%	58.6%	31.0%	10.3%	38.8%	44.8%	6.0%	56.0%	31.0%	18.1%	53.4%	21.6%	37.1%	47.4%	7.8%	9.5%	37.9%	45.7%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
日用品・雑貨類	14.3%	48.6%	34.3%	0.0%	80.0%	14.3%	8.6%	51.4%	37.1%	8.6%	68.6%	20.0%	20.0%	60.0%	14.3%	34.3%	57.1%	5.7%	11.4%	51.4%	34.3%
包装容器・キャップ	20.0%	35.6%	42.2%	4.4%	71.1%	22.2%	13.3%	35.6%	48.9%	11.1%	57.8%	28.9%	24.4%	55.6%	15.6%	44.4%	42.2%	8.9%	11.1%	40.0%	46.7%
電気・電子・通信部品	18.6%	33.9%	44.1%	8.5%	52.5%	35.6%	11.9%	37.3%	45.8%	11.9%	42.4%	37.3%	11.9%	55.9%	25.4%	40.7%	52.5%	0.0%	11.9%	40.7%	42.4%
自動車	45.2%	21.5%	32.3%	6.5%	48.4%	43.0%	28.0%	38.7%	32.3%	40.9%	35.5%	21.5%	18.3%	52.7%	25.8%	32.3%	54.8%	8.6%	30.1%	33.3%	32.3%
住宅関連	16.7%	33.3%	41.7%	8.3%	58.3%	25.0%	8.3%	33.3%	50.0%	16.7%	50.0%	25.0%	16.7%	58.3%	16.7%	33.3%	50.0%	8.3%	16.7%	50.0%	25.0%
医療機器	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	33.3%	50.0%	16.7%	16.7%	83.3%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	50.0%	16.7%
その他	17.6%	29.4%	52.9%	0.0%	82.4%	14.7%	14.7%	47.1%	35.3%	8.8%	64.7%	26.5%	14.7%	55.9%	29.4%	20.6%	64.7%	11.8%	11.8%	50.0%	38.2%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
20人以下	20.3%	42.0%	36.2%	2.9%	73.9%	20.3%	11.6%	46.4%	40.6%	13.0%	58.0%	26.1%	7.2%	71.0%	15.9%	31.9%	58.0%	5.8%	13.0%	44.9%	40.6%
21～50人	27.0%	41.9%	29.7%	5.4%	67.6%	24.3%	20.3%	43.2%	32.4%	14.9%	54.1%	29.7%	12.2%	56.8%	29.7%	37.8%	54.1%	5.4%	16.2%	54.1%	27.0%
51～100人	29.7%	25.0%	40.6%	10.9%	53.1%	31.3%	18.8%	29.7%	46.9%	26.6%	43.8%	23.4%	18.8%	57.8%	17.2%	39.1%	48.4%	6.3%	21.9%	31.3%	40.6%
101～300人	38.5%	13.5%	46.2%	1.9%	51.9%	44.2%	25.0%	40.4%	32.7%	36.5%	36.5%	25.0%	36.5%	38.5%	21.2%	32.7%	53.8%	9.6%	26.9%	30.8%	38.5%
301人以上	25.0%	20.0%	55.0%	0.0%	55.0%	40.0%	10.0%	45.0%	45.0%	20.0%	45.0%	30.0%	25.0%	45.0%	25.0%	40.0%	45.0%	5.0%	15.0%	35.0%	45.0%

## 全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成24年7～9月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マ ー イ 力 不 足	過	的			人材 成		
<b>製品別</b>																					
日用品・雑貨類	60.0%	8.6%	48.6%	5.7%	22.9%	8.6%	5.7%	40.0%	8.6%	2.9%	14.3%	22.9%	0.0%	8.6%	0.0%	2.9%	5.7%	2.9%	14.3%	5.7%	5.7%
包装容器・キャップ	57.8%	0.0%	35.6%	4.4%	8.9%	6.7%	4.4%	55.6%	8.9%	0.0%	17.8%	17.8%	11.1%	11.1%	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%	31.1%	6.7%	4.4%
電気・電子・通信部品	64.4%	6.8%	49.2%	3.4%	20.3%	6.8%	6.8%	25.4%	15.3%	0.0%	8.5%	22.0%	16.9%	8.5%	6.8%	1.7%	10.2%	1.7%	23.7%	5.1%	1.7%
自動車	39.8%	9.7%	54.8%	11.8%	21.5%	10.8%	2.2%	19.4%	4.3%	0.0%	17.2%	22.6%	11.8%	6.5%	4.3%	5.4%	10.8%	1.1%	36.6%	5.4%	5.4%
住宅関連	58.3%	0.0%	66.7%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	58.3%	0.0%	0.0%	33.3%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
医療機器	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	16.7%
その他	58.8%	5.9%	17.6%	2.9%	14.7%	20.6%	2.9%	26.5%	2.9%	8.8%	8.8%	5.9%	8.8%	8.8%	5.9%	2.9%	2.9%	0.0%	32.4%	17.6%	11.8%
<b>人数別</b>																					
20人以下	65.2%	5.8%	43.5%	8.7%	14.5%	4.3%	1.4%	40.6%	8.7%	5.8%	7.2%	11.6%	5.8%	7.2%	2.9%	5.8%	2.9%	0.0%	17.4%	5.8%	5.8%
21～50人	52.7%	9.5%	32.4%	6.8%	16.2%	9.5%	4.1%	33.8%	8.1%	0.0%	10.8%	18.9%	12.2%	9.5%	2.7%	1.4%	8.1%	1.4%	33.8%	13.5%	8.1%
51～100人	46.9%	1.6%	51.6%	4.7%	18.8%	12.5%	3.1%	32.8%	7.8%	0.0%	20.3%	20.3%	12.5%	6.3%	4.7%	0.0%	7.8%	1.6%	31.3%	4.7%	3.1%
101～300人	48.1%	7.7%	61.5%	5.8%	23.1%	13.5%	7.7%	21.2%	5.8%	0.0%	19.2%	26.9%	13.5%	9.6%	1.9%	3.8%	9.6%	0.0%	48.1%	0.0%	3.8%
301人以上	50.0%	5.0%	45.0%	10.0%	25.0%	10.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	30.0%	25.0%	10.0%	0.0%	10.0%	5.0%	10.0%	5.0%	10.0%	5.0%	5.0%